

平成30年7月豪雨災害の現状について (第38報)

1 人的・物的被害の状況 (6/24 10:00現在)

(1) 人的被害

区分	人数	備考	
死亡	28名	直接死	25名 天応12名, 吉浦3名, 安浦4名, 中央2名, 阿賀1名, 音戸2名, 蒲刈1名
		関連死	3名
負傷	22名	重傷5名, 軽傷17名	

※ 負傷者数は、豪雨災害の直接起因による人数 (7/6~8)

(2) 家屋の被害状況 (6/23 18:00現在)

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床下浸水	計
324	133	765	1,253	740	3,215

※ り災証明に係る現地調査完了件数による。

(3) 公共施設等の被害状況 (H31.2.28現在)

区分	被害施設数・箇所数等	主な被害施設等
① 公共施設 (学校, 福祉, 環境衛生, 産業振興施設等)	72施設	天応市民センター, 天応中学校, 安浦中央保育所, 呉市斎場, グリーンピアせとうち
② インフラ	941か所	
公園	12か所	二級峡公園, 串山公園
土木施設 (道路・河川等)	342か所	市道内海市原線, 真光寺橋
農林施設 (農道・林道等)	251か所	農道豊浜大橋線, 林道郷原野呂山線
港湾・漁港施設	24か所	川原石第1物揚場, 仁方川尻新開護岸
上下水道施設	312か所	二級水源地, 柳迫第一ポンプ所
③ 普通財産	21施設	山林 (苗代町, 豊浜町, 川尻町)

2 避難勧告等の発令基準の特例運用

地区・町名		土砂災害	洪水災害
安浦	安浦町大字中畑	○	○
	安浦町中央北1丁目, 安浦町中央1~5丁目, 安浦町内海北1~4丁目, 安浦町内海南1丁目	-	○

3 仮設住宅等の状況 (6/24 10:00現在)

住宅の種類	入居世帯数	備考
公営住宅等	32世帯	市営22, 県営9, 民間社宅 (中国電力) 1
応急仮設住宅	借上げ型	民間借上住宅
	建設型	天応40, 安浦20
合計	211世帯	

※ 応急仮設住宅等における提供期限が近づいている方については、個々の事情に応じ、提供期間の更新、公営住宅の優先入居などの対応を行っています。提供期限を超えた方については、関係機関と連携し、本人の意向を踏まえて対応しています。

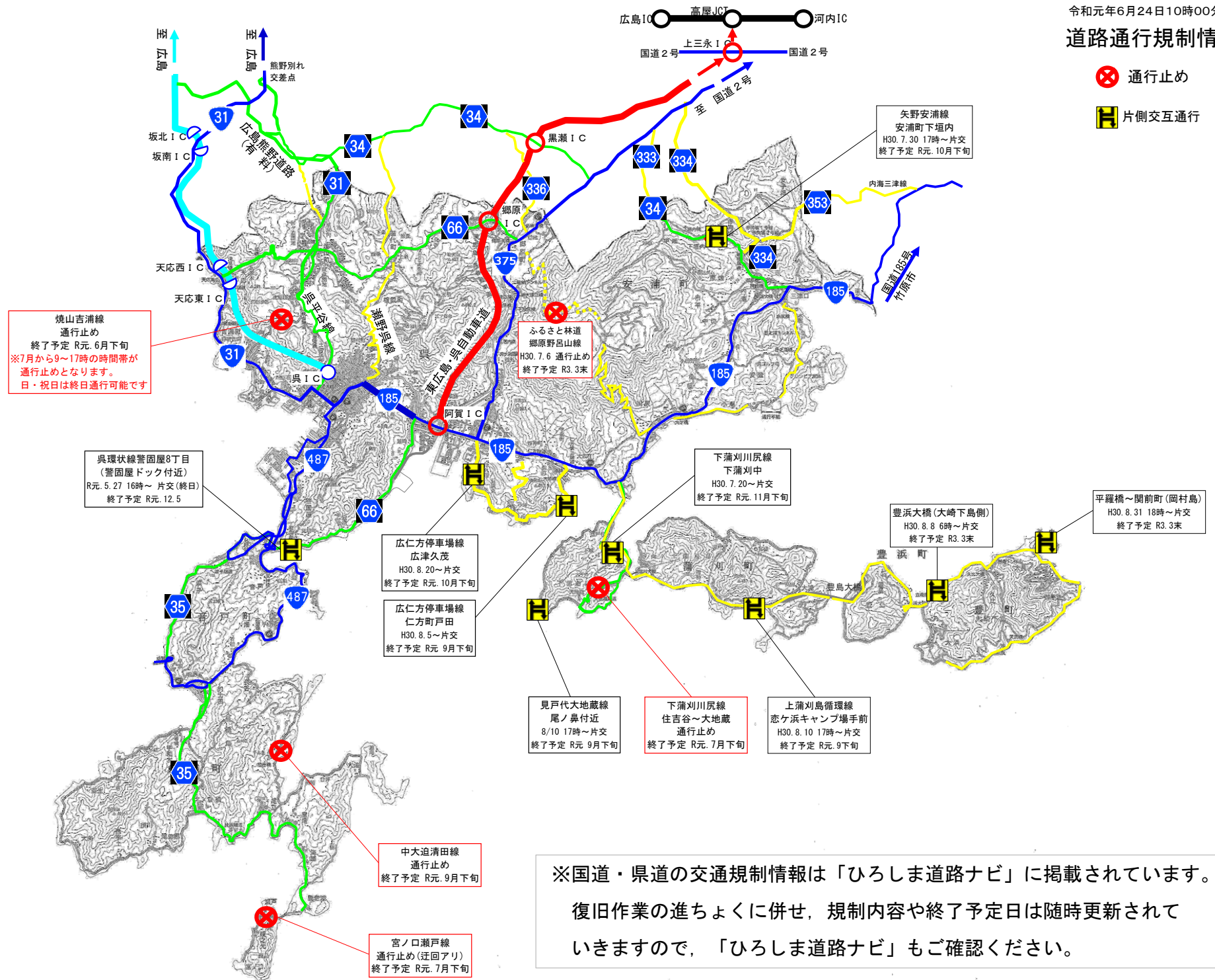
4 規制中の道路 (6/24 10:00現在) 【別紙参照】

※ 6月17日10時時点からの状況の変化なし

道路通行規制情報

通行止め

片側交互通行



※国道・県道の交通規制情報は「ひろしま道路ナビ」に掲載されています。
 復旧作業の進ちょくに併せ、規制内容や終了予定日は随時更新されていきますので、「ひろしま道路ナビ」もご確認ください。

令和元年6月25日

福祉保健部 福祉保健課
(被災者支援プロジェクト)

平成30年7月広島県豪雨災害義援金の第4次配分について

このことについて、広島県から次のとおり配分される予定です。

【呉市への配分額】

1次配分	114,700,000円
2次配分	1,680,080,000円
3次配分	0円
4次配分	39,970,000円(今回)
合計	1,834,750,000円

【振込日】

令和元年6月28日(金)

【県基準の配分額】

区分	総配分額 (E=A+B+C+D)	1次 (A)	2次 (B)	3次 (C)	4次(今回) (D)
亡くなられた方	250万円	5万円	175万円	50万円	20万円
重傷者	125万円	5万円	85万円	25万円	10万円
住居全壊	250万円	5万円	175万円	50万円	20万円
住居半壊	125万円	5万円	85万円	25万円	10万円
一部損壊	50万円	5万円	31万円	10万円	4万円

※1 人的被害と住居被害の両方を受けた場合は、それぞれ配分します。

※2 一部損壊には、床上浸水を含みます。

【今後の予定】

第4回平成30年7月呉市豪雨災害義援金配分委員会を開催し、配分額決定後、7月中旬から対象者へ配分(振込み)開始予定です。

令和元年6月25日

福祉保健部 障害福祉課
(市民防災プロジェクト)

わが町のインクルーシブ防災ワークショップ開催について

誰の命も救う・誰も取り残さないという「インクルーシブ防災」の考え方に基づいて、福祉関係者が集まって、地域の皆さんの命をどう守っていくのかを考えるワークショップを行います。

1 開催日時

令和元年7月16日(火) 14:00～16:30

2 場 所

呉市役所・本庁舎7階会議室
呉市中央4丁目1番6号

3 主 催

NHK厚生文化事業団・呉市

4 参加者

介護保険事業所及び障害福祉事業所職員他（計50名程度）

5 ワークショップの内容

(1) 第1部：話題提供

- ・「災害で取り残される要援護者たち～東日本大震災の経験から～」
青田由幸さん（非営利活動法人さぼーとセンターぴあ 代表理事）
- ・「豪雨災害、そのとき福祉事業者はどうか」
小田原裕紀さん（社会福祉法人広島岳心会
障害者支援施設野呂山学園施設長兼統括部長）

(2) 第2部：クロスロードゲーム

クロスロードゲームとは、「〇〇の状況の時、あなたが△△の立場だったらどうしますか？」ということをや Yes と No の 2 択で考えます。

わが町のインクルーシブ防災 ワークショップ

どこで起きてもおかしくない地震・津波・台風・集中豪雨などの自然災害。
そのたびに失われる命。

とりわけ高齢や障害のある方、子どもや妊産婦などの「災害弱者」は危険が大きく、
その命を守ることが重要な課題となっています。

その解決策として提唱されたのが、誰の命も救う・誰も取り残さないという
「インクルーシブ防災」という考え。

今回、「インクルーシブ防災」の考えに基づいて、福祉関係者が集まって、
地域の皆さんの命をどう守っていくのかを考える
ワークショップを行います。

ワークショップを通じて、防災への新たな発見とともに、
地域の新たなつながりのきっかけになれば幸いです。
皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：2019年**7月16日**(火) 14:00～16:30

会場：呉市役所・本庁舎7階会議室 (呉市中央4-1-6)

ワークショップの内容

- ・第1部：話題提供
- ・第2部：クロスロードゲーム

クロスロードゲームとは？

阪神淡路大震災の後に、災害になった時にどう対応するのかを普段から考えられるようにと作られたゲームです。クロスロードとは英語で「分かれ道」「岐路」を意味し、●●の状況の時、あなたが▲▲の立場だったらどうしますか？ということYesとNoの2択で考えます。ただし、どちらが正解という訳ではなく、災害時に備えて、①まずは対応を考えてみる、②多様な考え方があることを知る、③災害時の対応について誠実に考え、対応してみるという3つの目的があります。

第1部：話題提供

「災害で取り残される要援護者たち～東日本大震災の経験から～」
青田由幸さん（NPO法人さぼーとセンターぴあ 代表理事）

1954年福島県南相馬市生まれ。2008年「NPO法人さぼーとセンターぴあ」を立ち上げ、「断らない」を合言葉に障害者の生活介護、就労支援事業に取り組む。東日本大震災では原発事故後に避難できなかった障害者の支援や調査を行った。

「豪雨災害、そのとき福祉事業者はどうしたか」

小田原裕紀さん（社会福祉法人広島岳心会 障害者支援施設野呂山学園施設長兼統括部長）

長年、障害児者の支援に携わる。「平成30年7月豪雨」の際には、法人でストックしていた物資（水や機材など）を被災した地域に提供するなど支援活動を行った。呉市しょうがい児者支援事業所連絡協議会会長、呉市自立支援協議会会長なども務める。趣味はバイクでのツーリング。

第2部：クロスロードゲーム

進行：水谷真さん（社会福祉法人AJU自立の家 わだちコンピュータハウス所長）

2000年の東海豪雨災害で障害当事者たちが被災した経験から、当事者自身による災害対策に力を入れている。

申込方法

参加ご希望の方は、下記必要事項をご記入のうえ、メールかFAXでお申し込みください。
（下記にご記入のうえ、そのままFAXにてお送りいただけます）

- ①お名前（必ず個人名を記入／団体でお申し込みの場合は、代表者名をご記入ください）
- ②参加人数
- ③一緒に参加する方のお名前（複数名の参加を希望される場合）
- ④電話番号（携帯番号など）
- ⑤備考（車いす使用や手話・要約筆記などの情報保障の要望など）

※個人情報適切に管理し、このワークショップの連絡のみに使用いたします。
〔お申し込み先〕

申込期限
7/11(木)

FAX：0823-25-2522

※番号はお間違えのないようにお願いします。

メール：syohuku@city.kure.lg.jp

よみがな	合計人数	人
名前	一緒に参加される方のお名前	
電話番号		
備考（車いす使用の有無、手話・要約筆記などの情報保障の要望など）		

令和元年6月25日

教育部 学校安全課
(子ども支援プロジェクト)

スクールカウンセラーの派遣による児童生徒の心のケア及び
教職員を対象とした「児童生徒の心のケア」に関する研修

1 スクールカウンセラーの派遣・研修（5月31日現在）

(1) 派遣した学校・避難所

小学校	中学校	避難所
10校	8校	3カ所

(2) 派遣日数・カウンセリング人数（のべ）

日数	カウンセリング人数		
	小学生	中学生	保護者
331日	311人	169人	94人

※ 緊急な状態の（急いで病院につなぐような）児童生徒はいない。

(3) 職員研修（のべ）

83回 【研修内容例】全体研修・個別の子どもに関わるケース会議

2 6月1日以降の派遣について

(1) 継続支援が必要な児童生徒及び学校数

小学校
7人
3校

(2) 派遣のペース及び学校数

年度末まで、県のスクールカウンセラーを月1回～2回のペースで派遣	3校
----------------------------------	----

※ ただし、緊急の場合は、呉市のスクールカウンセラーを派遣する予定

- スクールカウンセラーとは、臨床心理についての専門的な知識・経験を有する専門家であり、学校で児童生徒及び保護者からの相談を受けるとともに教育相談に係る教職員に対する助言・援助などを行っている。

令和元年6月25日

文化スポーツ部 文化振興課

西日本豪雨災害復興応援コンサート

「各地の自治体職員有志によるコンサートの会」によるシビックモール潤いコンサート出演について

西日本豪雨災害復興応援のため、「各地の自治体職員有志によるコンサートの会」がシビックモール潤いコンサートに出演しますので、報告します。

1 日時

令和元年6月28日（金）12時20分から12時50分

2 場所

呉市役所1階 国際ソロプチミスト呉広場

3 出演者

「各地の自治体職員有志によるコンサートの会」

・東日本大震災の被災地などで「復興応援コンサート」を開催するため、全国の自治体職員のアマチュア音楽愛好家により平成29年4月に結成した会。

“音楽で癒しや安らぎを、私たちは皆様の心の復興を応援します”をコンセプトに現在会員は北海道から沖縄まで35県庁・市町村の職員70名。

○当日出演者 フルート 浦田 直美（大阪市）
フルート 井料田 充（福岡市）
ピアノ 荒井 怜央（埼玉県上尾市） 計3名

4 その他

6月28日（金）～29日（土）県内4か所にてコンサート実施予定
（呉市はうち2か所）

開催日	開催時間	会場	内容
6月28日 （金）	12:20 ～12:50	呉市役所1階 国際ソロプチミスト呉広場	潤いコンサート出演
	17:30 ～18:30	広島赤十字・原爆病院 1階ロビー	慰問コンサート開催
6月29日 （土）	13:30 ～14:30	呉市天応まちづくりセンタ ーホール	呉市天応地区「つな ごう@天応」協力に よるコンサート
	18:00 ～20:00	広島復活教会礼拝堂	チャリティコンサ ートを開催

シビックモール 潤いコンサート

2019年6月28日(金)

12時20分～50分

呉市役所1階
国際ソロプチミスト
ト呉広場

観覧無料

毎月最終金曜日

※日程の関係で変更する事もあります。

【問い合わせ先】
呉市文化スポーツ部
文化振興課
呉市中央4丁目1番6号
電話 0823-25-3462

第35回出演者

各地の自治体職員有志
によるコンサートの会



フルート
浦田直美
【プログラム】



フルート
井料田充



ピアノ
荒井怜央

- ・宇宙戦艦ヤマト
- ・パッヘルベルのカノン ほか

※曲目は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

平成30年7月豪雨
「西日本豪雨復興応援」

次回予定

第36回

2019年7月26日(金)

呉市文化振興財団登録アーティスト
川岡 光一(チェロ)
松尾 桜(マリンバ)



前回(第34回)演奏の様子